

説 明 資 料  
令和 2 年 8 月 4 日  
住 宅 整 備 課

## 第 2 期秋田市住生活基本計画策定に向けた市民アンケートの実施について

### 1 目的

第 2 期秋田市住生活基本計画の策定にあたり、市民の「住まい」に関する考え方や意見を計画に反映させるため、以下のとおり市民アンケートを実施するものである。

### 2 アンケート期間

令和 2 年 8 月 3 1 日（月）～9 月 1 4 日（月）締切

### 3 アンケート対象者（合計 2,100 名）

- (1) 無作為に抽出した 20 歳以上の市民 2,000 名
- (2) 市民 100 人会 100 名

### 4 アンケートの方法

郵送によりアンケートを送付し、直接記入の上、郵送回収する。なお、アンケートは無記名とする。

### 5 アンケートの内容および期待する効果等

別紙 1 のとおり

### 6 アンケート調査票の内容

別紙 2 および別紙 3 のとおり

### 7 アンケート結果の公表

集計後、ホームページ等で公表（10 月上旬頃）

### 8 秋田市住生活基本計画等策定委員会への報告および内容の検討

10 月下旬に開催する第 2 回策定委員会でアンケート結果の内容を報告し、市民からの意見を踏まえ、課題や基本目標等をあらためて議論いただき、その議論を踏まえ、住生活の将来像および基本目標を設定する。

## 第2期秋田市住生活基本計画策定に向けた市民アンケートの調査内容について

番号	大項目	質問項目	期待する成果等
1	回答者の世帯属性について	1 性別 2 年齢 3 世帯構成 4 子ども、高齢者の居住等	・住宅の満足度や住宅の属性について、世帯属性ごとのクロス集計等に活用する。
2	回答者の住まい属性について	5 住宅の種別 6 居住歴 7 建築時期 8 居住面積 9 バリアフリー対応	・住宅の満足度や住宅の属性について、世帯属性ごとのクロス集計等に活用する。 ・居住している住宅の属性を把握することで、住宅ストックに関する課題を検討するための参考資料とする。
3	住まい・周辺環境の満足度について	10 住宅の満足度（5段階評価） 11 地域住環境の満足度（5段階評価）	・現在居住している住宅や地域に関する満足度を把握することにより、居住者から見た視点での課題の整理等を検討するための参考資料とする。
4	定住・転居意向について	12 住み続けることの意向 13 現在の住宅を選ぶ理由 14 住み続けるために重要なこと 15 転居ができない理由について	・現在居住している住宅に住み続けることの意向等を把握することにより、課題の整理や住み替え支援施策等の検討のための参考資料とする。
5	住宅や住環境に重視すること	16 今後住宅を取得する際に重視すること	・住宅を選ぶときに重視する内容を把握することにより、住宅に居住する際の様々な支援に関して検討するための参考資料とする。
6	リフォーム等の意向について	17 建替、増改築、リフォームの予定 18 建替、増改築、リフォームの内容 19 リフォームをしない理由	・持家のリフォーム等の実施状況、問題点を把握し、リフォーム推進政策検討のための参考資料とする。
7	高齢期の住まいについて	20 高齢者、障がい者の有無 21 高齢者、障がい者が住む上で困っていること 22 高齢者の住まい方について 23 高齢者、障がい者の住まい方に対する支援について	・高齢者や障がい者の住まい方の意向や問題点を把握し、高齢者に対する住宅政策検討のための参考資料とする。
8	子育て期の住まいについて	24 子育て期の住宅の重要なことについて 25 子育て期の住まい方に対する支援について	・子育て期の住まい方の意向や問題点を把握し、子育て世帯に対する住宅政策検討のための参考資料とする。
9	市営住宅について	26 市営住宅が必要な人について 27 市営住宅建設等のあり方について	・市民から見た市営住宅のあり方や建設の方向性の考え方を把握し、入居に関する対応や市営住宅の整備方針検討のための参考資料とする。
10	空き家・空き地について	28 空き家・空き地の状態について 29 空き家・空き地への対応の考え方について	・地域にある空き家の問題や空き家対策の考え方を確認し、空き家対策推進施策検討のための参考資料とする。
11	災害対策について	30 災害に対する不安について 31 災害対策について特に力を入れるべきと思うこと	・居住している住宅や地域の災害に対する不安や災害対策に関する思うことを把握し、住宅に対する災害対応施策検討のための参考資料とする。
12	秋田市の住宅政策について	32 秋田市の住宅政策に特に力を入れるべきと思うこと	・これまでのアンケート項目に関連することも含め、特に力を入れるべきと考えることを把握し、重点目標や重点施策検討のための参考資料とする。
13	ご意見	33 自由意見	・住宅政策や市政に関するアイデアや意見を把握し、住宅政策検討のための参考資料とする。
14	回答者の地域	あらかじめアンケート用紙にコード記載(1～7)、個人特定はできない旨を記載する。	・各アンケート項目について、回答者の地域ごとのクロス集計等に活用する。

令和2年8月 日

秋田市にお住まいのみなさんへ

秋田市長 穂 積 志

第2期秋田市住生活基本計画策定に向けた市民アンケート調査について

日ごろ、市民の皆様には市政に対するご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、本市では、これからの住宅・住環境施策のあり方などを定める「第2期秋田市住生活基本計画」の策定作業を進めています。

そこで、本市にお住まいの皆様への「住まい」に対する考え方やご意見を計画に反映するため、アンケート調査を実施することといたしました。

つきましては、誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ぜひともアンケートのご協力をお願い申し上げます。

なお、このアンケートは、本市にお住まいの20歳以上の方の中から、無作為に2,000名を抽出し、ご協力をお願いしております。

また、ご記入いただいた内容はすべて統計的に処理し、個々の内容を外部に公表することや本調査以外の目的で使用することは決してございませんので、率直なご意見をお聞かせいただきますようお願いいたします。

記

1 回答方法

アンケート用紙に直接ご記入ください。各設問の番号に○を囲むか、具体的にご記入ください。宛名のご本人がお答えになれない場合は、どなたかが代わりにお答えいただいてもかまいません。

2 返送方法

回答後、名前を書かずに同封の返信用封筒でご返送ください。切手はいりません。

3 締め切り

令和2年9月14日（月）までに郵便ポストへご投函ください。

秋田市都市整備部住宅整備課 住宅企画担当

〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号

電話 018-888-5770

FAX 018-888-5771

E-mail ro-cshs@city.akita.lg.jp

## 12 秋田市の住宅政策について

問32 今後、秋田市はどのような住宅政策に力をいれるべきだと思いますか。

(あてはまるもの3つまで○)

1. 中心市街地の活性化に向けたまちなか居住の推進
2. まちなみや美しい景観づくりの推進
3. 住宅や住環境のバリアフリー化の促進
4. 高齢者が安心して暮らせる、生活支援や介護サービスが付いた住宅の普及促進
5. 高齢者や障がい者などの民間賃貸住宅への入居支援
6. 子育てに配慮した住環境の整備
7. 災害に対する住宅の安全性の確保 (耐震化や安全な場所への移転等)
8. 環境に配慮した住宅の普及
9. 低所得者など住まいの確保が困難な方に対する支援
10. 地域における防犯対策の充実
11. 増加する空き家への対策
12. 住宅相談や住まいに関する情報提供の充実
13. 住宅の長寿命化の促進
14. 移住者、Aターン者、二地域居住者等に対する支援
15. 市営住宅等の公的住宅の確保
16. その他 ( )

## 13 ご意見をお聞かせください

問33 あなたが、住まいや周りの環境について日ごろ感じていることなどがありましたら、ご自由にお書きください。

○以上で質問は終了です。

最後に記入もれがなかったかどうか、もう一度ご確認ください。

ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

○ご回答いただきました市民アンケート調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて9月14日(月)までにご返送くださいますようお願いいたします。

## 第2期秋田市住生活基本計画策定に向けた 市民アンケート調査票

### 1 あなた自身や一緒にお住まいのご家族について

問1 あなたの性別はどちらですか。

1. 男 2. 女

問2 あなたの年齢はどれにあたりますか。

1. 10代 2. 20代 3. 30代  
4. 40代 5. 50代 6. 60～64歳  
7. 65～69歳 8. 70～74歳 9. 75歳以上

問3 あなたの世帯構成はどれにあたりますか。

1. 単身 2. 夫婦のみ  
3. 夫婦と子 4. 夫婦と親  
5. ひとり親と子 6. 親と子と孫(3世代同居)  
7. その他( )

問4 あなたのご家族の中で、次に該当する方はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 18歳以下の子ども( )人 2. 65歳以上の高齢者  
3. 障がい者 4. 1～3の者はいない

### 2 今あなたが住まいの住宅について

問5 今住まいの住宅はどれにあたりますか。

1. 持ち家(1戸建) 2. 持ち家(マンション等の集合住宅)  
3. 借家(1戸建) 4. 借家(アパート、マンション等の集合住宅)  
5. 公営住宅(市営住宅や県営住宅) 6. 社宅、官舎、寮など  
7. その他( )

問6 今の住宅には何年住んでいますか。

1. 10年未満 2. 10年以上～20年未満  
3. 20年以上～30年未満 4. 30年以上

問7 今の住宅の建築時期はいつですか。

1. 昭和40年以前 2. 昭和41年～昭和56年5月  
3. 昭和56年6月～平成2年 4. 平成3年～平成12年  
5. 平成13年～平成22年 6. 平成23年以降  
7. わからない

問8 今の住宅の面積はどれくらいですか。(各階の床面積の合計)

1. 25㎡未満 2. 25～29㎡(7～8坪)  
3. 30～39㎡(9～11坪) 4. 40～49㎡(12～14坪)  
5. 50～99㎡(15～29坪) 6. 100～149㎡(30～45坪)  
7. 150㎡(46坪)以上 8. わからない

問9 今回の住宅では、どのようなバリアフリー対応をしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 1カ所に手すりを設置 (階段のみ、浴室のみなど)
2. 2カ所以上に手すりを設置 (階段と玄関、階段と浴室とトイレなど)
3. 屋内に段差がない
4. 車いすが通行できる廊下幅 (80cm程度)
5. その他 ( )
6. バリアフリーに対応したものはない

### 3 今回の住宅や周辺環境の満足度について

問10 今回の住宅について、各項目の満足度はどれくらいですか。

(あてはまる番号ひとつに○)

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
①住宅の広さ、部屋数	1	2	3	4	5
②台所・風呂・トイレの設備や広さ	1	2	3	4	5
③住宅の日当たりや風通し	1	2	3	4	5
④高齢者や障がい者への配慮 (バリアフリー対応)	1	2	3	4	5
⑤光熱水費軽減などの省エネルギー対応	1	2	3	4	5
⑥寒さ、暑さに対する断熱性や気密性	1	2	3	4	5
⑦地震に対する備え (耐震性)	1	2	3	4	5
⑧火災に対する備え (火災報知器等)	1	2	3	4	5
⑨大雨や台風に対する安全性	1	2	3	4	5
⑩雪への備え (屋根や雪処理等)	1	2	3	4	5
⑪住宅の防犯性能	1	2	3	4	5
⑫住宅の新しさや古さの評価	1	2	3	4	5

問11 お住まいの地域の住環境について、各項目の満足度はどれくらいですか。

(あてはまる番号ひとつに○)

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
①買い物の便利さ	1	2	3	4	5
②病院、福祉サービスの便利さ	1	2	3	4	5
③通勤・通学の便利さ	1	2	3	4	5
④子育て環境のよさ	1	2	3	4	5
⑤近所づきあいや自治会活動の状況	1	2	3	4	5
⑥まちなみや景観のよさ	1	2	3	4	5
⑦住宅周辺の騒音の少なさ	1	2	3	4	5
⑧自然・緑の豊かさ、公園・緑地の近さ	1	2	3	4	5
⑨治安・防犯の環境	1	2	3	4	5
⑩地震・火災・水害などに対する安全性	1	2	3	4	5
⑪雪への備え (道路の除排雪など)	1	2	3	4	5
⑫住宅周辺の道路の安全性	1	2	3	4	5

## 10 災害対策について

問28 お住まいの住宅や地域に対する自然災害について、心配していることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 住宅や地域が山やがけ地に近く、土砂崩れが起きないか心配である
2. 住宅や地域が川に近く、洪水が起きないか心配である
3. 住宅や地域が海に近く、大地震の時の津波が心配である
4. 自然災害により居住地域が孤立しないか心配である
5. 大雨や台風による住宅への浸水被害が心配である
6. 地震により住宅が倒壊しないか心配である
7. 大雪による住宅への被害が心配である
8. その他 ( )

問29 住宅や地域に関する災害対策について、どのような取り組みが必要だと思いますか。

(あてはまるもの3つまで○)

1. 災害の危険のある区域からの移転に対する支援
2. 被害を受けた住宅の復旧工事に対する支援
3. 被害を受けた住宅の撤去等に対する支援
4. 住宅の耐震化に係る改修工事に関する支援
5. 洪水、土砂崩れ等防止施設の整備
6. 被災者に対する市営住宅の確保と優先入居
7. 被災者に対する民間賃貸住宅入居の支援
8. 被災者向け住宅 (市営住宅、民間賃貸住宅、応急仮設住宅等) の情報提供
9. 応急仮設住宅の整備
10. その他 ( )

## 11 市営住宅について

問30 あなたは、今後の秋田市の市営住宅はどのような人のために必要だと思いますか。

(あてはまるもの3つまで○)

1. 低所得者のため
2. 市外からの転入者のため
3. 高齢者のため
4. 障がい者のため
5. ひとり親家庭のため
6. 子育て家庭のため
7. 新婚家庭のため
7. 若者の単身世帯のため
8. 被災者のため
9. その他 ( )

問31 秋田市の市営住宅は、老朽化が進んでおり、建替え等について検討していく必要がありますが、今後の秋田市の市営住宅の建設についてどのようにすべきだと思いますか。

(あてはまるものひとつに○)

1. 市営住宅は不足しているので、新たに建設し、増やしていくべき。
2. 市営住宅は不足しているが、新たに建設しないで、民間賃貸住宅を借り上げるべき。
3. 人口が減少するから、老朽化した市営住宅は統合や廃止して徐々に減らすべき。
4. 人口が減少するから、老朽化した市営住宅のみ建て替えしていくべき。
5. 市営住宅は必要ない。民間の賃貸住宅の入居支援をするべき。
6. その他 ( )

## 8 子育て期の住まいについて

問 24 あなたは、子育てするためには、住宅についてどのようなことが重要だと思いますか。(あてはまるもの3つまで○)

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1. 住宅の広さ          | 2. 子ども部屋の確保       |
| 3. 転倒、転落防止などの配慮   | 4. 収納の多さ          |
| 5. 玄関まわりに段差がない    | 6. 家族の集いや交流を促す間取り |
| 7. 道路から玄関まで段差がない。 | 8. 住宅の防犯性         |
9. 家賃など住宅費の負担の適度さ  
10. 子育てを助け合うため、親世帯と同居できる住宅を確保すること  
11. 子育てを助け合うため、親世帯の近くに住宅を確保すること  
12. その他 ( )

問 25 子育て期の方が子育てをしながら安心して生活していくためにどのような取り組みが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 持家の子育てに適したリフォームに関する助成制度の充実  
2. 住み慣れた地域で生活していくための子育て支援・子育てサービスの充実  
3. 子育て世帯の居住に対応した低廉な公営住宅（市営住宅や県営住宅）の供給  
4. 子育て世帯が民間賃貸住宅へ入居するために必要な家賃や保証などに対する支援  
5. 子育て世帯の新築住宅建築や中古住宅購入に関する支援  
6. 親世帯と子世帯の二世帯同居や近居に対する支援  
7. その他 ( )

## 9 空き家・空き地について

問 26 お住まいの地域に空き家や空き地がある場合、どのような状態になっていますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                       |               |
|---------------------------------------|---------------|
| 1. 適切に管理されている                         | 2. 草木が生い茂っている |
| 3. 老朽化して部材が飛散したり倒壊しそうである              |               |
| 4. 屋根の雪や氷が道路や隣地に落ちて危険な状態である           |               |
| 5. 動物のすみかとなったり、害虫が発生して不衛生で危険である       |               |
| 6. ごみが散乱し、悪臭を放つなど不衛生である               |               |
| 7. 窓が割れているなど不審者（未成年者等を含む）が出入りできて危険である |               |
| 8. 以前ぼや等の火災があった、又は火災が起こりそうである         |               |
| 9. 道路が狭い又は道路がないところに空き家又は空き地が放置されている   |               |
| 10. その他 ( )                           |               |
| 11. 地域に空き家や空き地はない                     |               |

問 27 地域にある「空き家」や「空き地」はどのようにすればよいと思いますか。(あてはまるものひとつに○)

1. 所有者に働きかけて、適切に管理させるべきである  
2. 所有者に働きかけて、空き家の解体や売却などを進めるべきである  
3. 町内会などが地域活動で利用できるようにする  
4. NPO等の団体が利用できるようにする（子育て支援や環境づくりなど）  
5. 雪捨て場、交流広場、家庭菜園など地域の人達で利用できるようにする  
6. 空き家や空き地が活用しやすいよう区画や道路などの整備を進めるべきである  
7. その他 ( )

## 4 定住や転居の意向について

問 12 今の住宅に住み続ける予定ですか。

- |             |          |                      |          |
|-------------|----------|----------------------|----------|
| 1. 住み続ける    | → 問 13 へ | 2. 転居したいができない        | → 問 15 へ |
| 3. 転居の予定がある | → 問 16 へ | 4. 当面住み続けるが、いずれ転居したい | → 問 16 へ |

問 13 問 12 で「1. 住み続ける」と回答した方へおたずねします。

あなたが今のお住まいを選ぶ理由はなんですか。(あてはまるもの3つまで○)

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1. 住み慣れている          |                 |
| 2. 家族や先祖の思い出がつまっている |                 |
| 3. 経済的負担が少ない        | 4. 親や子が近くに住んでいる |
| 5. 近所の人間関係がよい       | 6. 職場や学校に近い     |
| 7. 買い物に便利           | 8. 交通の便がよい      |
| 9. 親戚や知人が多い         | 10. 自然や公園が多い    |
| 11. その他 ( )         |                 |

問 14 問 12 で「1. 住み続ける」と回答した方へおたずねします。

あなたが今後も住宅に住み続けるために重要だと思うことはなんですか。

(あてはまるもの2つまで○)

- |                            |  |
|----------------------------|--|
| 1. 高齢者や障がい者が住みやすい住宅改修を行うこと |  |
| 2. 子ども世帯が同居、または近くに住むこと     |  |
| 3. 住まいに関する情報が得られやすいこと      |  |
| 4. 福祉サービスに関する情報が得られやすいこと   |  |
| 5. 災害に対する避難所が近くにあること       |  |
| 6. 自治会活動が行われていること          |  |
| 7. 近所に気軽に集まる場所があること        |  |
| 8. 地域に若い人が多く住むこと           |  |
| 9. 買い物や通院など日常生活の利便性がよいこと   |  |
| 10. 治安がよい環境であること           |  |
| 11. その他 ( )                |  |

問 15 問 12 で「2. 転居したいができない」と回答した方へおたずねします。

転居したくてもできない理由はなんですか。(あてはまるもの2つまで○)

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. 高齢だから             | 2. 職場、職業上の都合    |
| 3. 家賃やローンの支払が困難(収入面) | 4. 預貯金や融資額が少ない  |
| 5. 現在の住宅が売れない        | 6. 子どもの学校や育児の都合 |
| 7. 高齢の親と同居している       | 8. 子と同居している     |
| 9. 近所づきあい            | 10. その他 ( )     |

## 5 住宅や住環境で重視すること

問 16 今後住宅を取得するとしたら、どういった点を重視しますか。

(あてはまるもの3つまで○)

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. 住宅の広さ・間取り        | 2. 防犯性能              |
| 3. バリアフリー対応         | 4. 省エネルギー対応(光熱水費の軽減) |
| 5. 断熱性や機密性(防寒・防暑対策) | 6. 地震に対する安全性(耐震性)    |
| 7. 大雨や台風に対する安全性     | 8. 火災などに対する安全性       |
| 9. 治安のよさ            | 10. 買い物や通院などの利便性     |
| 11. 通勤、通学の利便性       | 12. まちなみや景観          |
| 13. その他( )          |                      |

## 6 住宅のリフォーム工事について

問 17 住宅をリフォームする予定はありますか。

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 予定がある → 問 18 へ | 2. すでに実施した → 問 18 へ   |
| 3. 予定はない → 問 19 へ | 4. 借家のためできない → 問 20 へ |

問 18 問 17 で「1. 予定がある」「2. すでに実施した」と回答した方へおたずねします。

予定している、もしくは実施したリフォームはどんな内容ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 手すりの設置や段差解消
2. 間取りや収納の変更、改善
3. 台所、風呂、トイレなどの、設備工事
4. 壁紙、天井、床の張り替えなどの、内装工事
5. 屋根や外壁の塗装や張り替えなどの、外装工事
6. 断熱工事やペアガラスの設置
7. エコキュートや太陽光パネルの設置
8. 基礎、構造の補強(耐震化)
9. その他( )

問 19 問 17 で「3. 予定はない」と回答した方へおたずねします。リフォームを予定して

いない理由はなんですか。(最もあてはまるものひとつに○)

1. 今の住宅で十分である
2. リフォームしたいが資金がない
3. 雇用や家計の先行きに不安を感じている
4. いずれ人数が減るなど、今の状況が改善する見通しがある
5. 敷地が狭い
6. その他( )

## 7 高齢者や障がい者の住まいについて

問 20 ご自身を含め 65 歳以上の高齢者や身体障がい者の方はいますか。

(あてはまるものひとつに○)

- |                    |          |
|--------------------|----------|
| 1. 高齢者や身体障がい者がいる   | → 問 21 へ |
| 2. 高齢者、身体障がい者ともいない | → 問 22 へ |

問 21 問 20 で「1. 高齢者や身体障がい者がいる」と答えた方におたずねします。今お住まいの住宅について、高齢者や身体障がいの方が住む上で、困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                        |                    |
|------------------------|--------------------|
| 1. 玄関まわりに段差がある         | 2. 廊下、居室などに段差がある   |
| 3. 玄関まわりに手すりがない        | 4. 廊下に手すりがない       |
| 5. 屋内の階段に手すりがない        | 6. 屋内の階段の上り下りが大変   |
| 7. トイレに手すりがない          | 8. 浴室、浴槽が使いづらい     |
| 9. トイレが洋式でない           | 10. 高齢者や障害者用の部屋が不足 |
| 11. 道路から玄関までの車椅子の通行が困難 |                    |
| 12. その他( )             |                    |

問 22 高齢期(老後)はどのような住まい方がよいですか。

(あてはまるものひとつに○)

1. 今の家に住み続けたい
2. 今の家に子ども(または子世帯)と一緒に住みたい
3. 子どもの家に住み替えて、一緒に住みたい
4. 利便性の高い場所に住み替えたい
5. 中山間地域に移住したい
6. 公営住宅(市営住宅や県営住宅)に住み替えたい
7. 高齢者向けケア付き賃貸住宅(サ高住)に住み替えたい
8. 少人数のグループで居住する住宅(グループホーム)に住み替えたい
9. 有料老人ホームや特別養護老人ホームなど的高齢者施設(老人ホーム)に入所したい
10. その他( )
11. わからない

問 23 高齢者や障がいの方が安心して生活していくためにどのような取り組みが必要だと思えますか。(あてはまるものひとつに○)

1. 持家のバリアフリー化などリフォームに関する助成制度の充実
2. 住み慣れた地域で生活していくための生活支援・介護サービスの充実
3. 親世帯と子世帯の二世帯同居や近居に対する支援
4. 高齢者や障害者の居住に対応した低廉な公営住宅(市営住宅や県営住宅)の供給
5. 高齢者や障害者が民間賃貸住宅へ入居するために必要な家賃や保証などに対する支援
6. 生活、医療面のサービスが受けられる高齢者向けケア付き賃貸住宅(サ高住)の整備促進
7. その他( )